A 試合会場レポート

試合番号 **525**　　開催日 **2021/12/18**

令和3年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 女子　　会場： 高崎アリーナ

観客数：	1,036	開始時間：	11:00	終了時間：	12:26	試合時間：	01:26	主審： 吉岡 奈々	副審： 冨田 博一

久光スプリングス

監　督：酒井 新悟
コーチ：大久保 茂和

通　算：　－　勝　－　敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

PFUブルーキャッツ

監　督：坂本 将康
コーチ：舟越 悠二

通　算：　－　勝　－　敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：　－

3	27	第1セット【 00:32 】	25	0
	25	第2セット【 00:25 】	21	
	25	第3セット【 00:23 】	14	
		第4セット【　】		
		第5セット【　】		

ポイント　－　　【】内はセット時間　（）内は交代選手　　ポイント　－

第1セット

27	アキンラデウォ（井上(美)）	井上(愛)（　）	綿引（堀口）	志摩（　）	25
	栄（濱松）	中川（　）	バルデス（田原）	山下（渡邊）	
	今村（石井）	平山（　）	鍋谷（　）	ジャン（　）	

リベロ：戸江　　リベロ：森田

第2セット

25	栄（　）	アキンラデウォ（　）	綿引（　）	志摩（　）	21
	石井（　）	井上(愛)（　）	バルデス（田原）	山下（有田）	
	平山（　）	中川（　）	鍋谷（　）	ジャン（　）	

リベロ：戸江　　リベロ：森田

第3セット

25	アキンラデウォ（井上(美)）	井上(愛)（　）	綿引（　）	鍋谷（高相）	14
	栄（濱松）	中川（　）	バルデス（山下）	田原（渡邊）	
	石井（　）	平山（　）	志摩（　）	ジャン（　）	

リベロ：戸江　　リベロ：森田

第4セット

	（　）	（　）	（　）	（　）	
	（　）	（　）	（　）	（　）	
	（　）	（　）	（　）	（　）	

リベロ：　　リベロ：

第5セット

	（　）	（　）	（　）	（　）	
	（　）	（　）	（　）	（　）	
	（　）	（　）	（　）	（　）	

リベロ：　　リベロ：

＜監督コメント＞

本日の試合に向けて準備をしてきたことが、多くの場面で体現できた試合だったように思う。特に攻撃スピードがそれぞれ違う相手に対してのブロックタイミングや位置取りの精度を保ち、集中して戦うことができたことが大きな勝因である。
明日の試合に向けて、チームの強みを再確認し、最高の準備をして臨みたい。選手・スタッフ全員でエネルギッシュに戦い抜きたいと思う。
本日も久光スプリングスとともに、熱く戦っていただいた多くの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

＜監督コメント＞

ベストを尽くしたゲームだったが、勝負所で点数を取り切ることが出来なかったことが悔しい。
この経験を活かしてチームの成長に期待したい。
チームを支えてくださるすべての皆さまに感謝申し上げます。
さらにもう一つ上を目指してまた頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。本日もありがとうございました。

＜要約レポート＞

お互いに接戦を制しての準決勝進出、久光スプリングスとPFUブルーキャッツの試合。
第１セット、両チームともに、レシーブで粘り点を取り合う好ラリーが展開される。久光は今村、アキンラデウォを中心に得点を重ね、セットをものにする。
第２セット、序盤から1点を追うシーソーゲームが繰り広げられる。PFUがリードのまま終盤を迎えたが、久光は井上(愛)の活躍により得点を重ねて逆転に成功し、そのまま久光がセットを連取した。
第３セット、序盤からPFUはバルデスのサーブで崩し、リードするが、久光は石井のスパイクやアキンラデウォのワンレグ攻撃により逆転する。その後、久光は常時リードを保ち、井上(愛)と石井のサイドからの速い攻撃や、アキンラデウォのブロックとスパイクで得点を重ね、そのまま試合終了。久光スプリングスが決勝へコマを進めた。

作成者： 山田 隆之

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。